

横浜市政記者会  
横浜経済記者クラブ 同時発表

2026年3月19日  
横浜市立大学

## 2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）

### 花・緑出展内定のお知らせ

横浜市立大学木原生物学研究所および理学部は、このたび2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の花・緑出展者に内定しました。

2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）は、「国際的な園芸・造園の振興や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決等への貢献」という趣旨のもと、神奈川県横浜市の旧上瀬谷通信施設にて2027年3月19日（金）から9月26日（日）にて開催されます。



木原生物学研究所\*<sup>1</sup>は植物科学研究に特化した本学の附置研究所であり、ゲノム科学や遺伝学、バイオインフォマティクス\*<sup>2</sup>などの幅広い分野の最先端植物科学研究を行っています。理学部においては自然科学の基礎を全般的に学ぶだけでなく、植物の香りの働きを詳しく調べるなど、科学的な計測や分析を基にした研究活動も推進しています。

本学の出展期間は、2027年8月7日（土）から8月15日（日）を予定しており、地元・横浜市で開催される世界的なイベントへの参加を通じ、本学の先進的な活動について広く紹介することで研究成果につなげ、地域や社会全体の課題解決に貢献できるよう取り組んでまいります。

今後は、2027年国際園芸博覧会協会と共に GREEN×EXPO 2027 の成功に向けて花・緑出展の準備を進めていきます。

## 用語説明

\*1 木原生物学研究所：コムギ等の高等植物に関する遺伝学や進化学の偉大な業績でゲノムの概念を世界に先駆けて提唱した木原均博士が設立した研究所が源流。現在は大学の附置研究所として、理化学研究所等の他機関と連携し、最先端の植物科学研究を展開している。

\*2 バイオインフォマティクス：様々な生物学的データを情報科学の力により解析する学際的な科学分野。



横浜市立大学  
木原生物学研究所

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS** 横浜市立大学は、様々な取り組みを通じてSDGsの達成を目指します。

